

15年12月
第250号

CGG活動 12月20日(日)

花木植え・グリーン作業

集合時間 午前9時

集合場所

下地域＝公民館

公民館周辺、イバノ花壇など

上地域＝緑地公園

公園内花壇、周辺ゴミ拾いなど

「タケヌシー」草刈作業

正式に緊急時避難通路となりました。まずはちゃんとした広場確保。日常の維持管理が大事。チェンソー(エンジン式)、枝ばさみ等お持ちの方は持参をお願いします

交流もちつき 午前11時頃から

場所＝上港川緑地公園

みんなで作る 明るく地域社会

多数の区民参加をお願いします

※学校からも参加呼びかけあります

【雨天時は一部行事変更も】

花木植＝予定通り行います

餅つき＝公民館に会場変更して実施

グリーン作業＝中止。ただしタケヌシー

草刈作業は様子を見ながら出来るだけ実施

継続と内容に高い評価

初の「融合フォーラム」

港小・自治会の学習連携

「自治会の広報紙(自治会便り)」に学校の授業が掲載されているのは驚き。初めて見た。先月22日開かれた学校と地域の「融合(教育)フォーラム」分科会での港川小学校の実践事例報告に対し、参加者から「全国に誇れる取り組み」と高い評価の声がかれました。写真(融合研主催)



てだこホール交流広場)

長年必要性和実践が叫ばれながら、

なかなか広がりが作れない「学社融合」。教職員の移動や自治会の役員交代など取り組みの継続には課題が多く、学校、地域双方にメリットが確認される必要もあります。港川小

学校では10年に及ぶ継続と学年への広がりがあり、全国的にも授業を通じた実践事例は少ないようです

語り継ぐ平和の心 幼少期の戦争、戦後体験 親世代に代わり次世代へ



港川小との地域平和学習を取り組んでから3年目。今年も13世帯を訪問し、延べ17人の協力を得ました。残念ながら高齢や健康、他界などでこの3年間で早くも数人が証言者リストから漏れました。一方で当時幼少期だった皆さんが、自身の記憶や親兄弟から聞いてきた沖縄戦を振り返り、子ども達に平和の尊さを語ってくれました。これからの平和学習のあり方を示す、貴重な継承実践といえます。(右写真下段は宮城永吉さん、終戦時4歳。右上写真は国吉啓



子さん、疎開先で小学校1年入学)

公民館年末大掃除

23日(水)午前10時

ご参加よろしくお願い致します

楽しくキッズダンス

11日から公民館講座

実施日は第2、第4金曜日及び12月第2、3金曜日の5回。時間は午後6時30分から8時まで。指導は當銘一真さん。参加費無料ですが、送迎は保護者の責任でお願いします。

社会教育講座 閉講式

18日(金)午前10時30分

講師＝安元勝子先生

会場＝公民館

ゆのぞき とときき開話

3日開会した市議会12月定例会の一般質問が9日から始まる。議会の一般質問は、総じてその時の社会の関心事が取り上げられ、それに対する行政側の対応が示されるので、時には傍聴することも重要といえる。今議会では、西海岸の環境汚染問題や子どもの貧困、虐待問題、健康問題を取り上げているのが目につく。半面、高齢者の介護問題や年金生活者の困窮、今話題のマイナンバー制度の課題や不安に関する問題などは質問者が皆無。子ども達の健全な育成、平等な教育機会の保障は重要であり、当然共感できる。一方で最近の国民保険料の値上げで、生活費を切りつめて老後の日々を送っている高齢者も確実に増えているはず。それでも軍事費は増え続けているのだ。そんな社会の不条理を考えながら議会の論戦を見守りたい。比嘉議治議員の質問は9日10時から